

Q & A

5100 サラウンド・マイクロホン

DPA 5100 は手軽に 5.1 チャンネルレコーディングを実現する、モバイルタイプのサラウンド・マイクロホンです。重量はわずか 500g と超軽量です。

ウェブページ：

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1371.html



INDEX

- Q1. 5100 にはいくつのマイクロホンが装備されているのですか？
- Q2. LFE（重低音）はどのようにして生成されるのですか？
- Q3. 野外へ持ち出して使う予定です。風防はありますか？
- Q4. ケーブルは付属していますか？
- Q5. 5100 をレコーダー、またはミキサーに接続するだけで使用できますか？
- Q6. カメラに装着させている写真を見ました。接続するためのネジ穴のピッチは？
- Q7. 修理は自分でできますか？

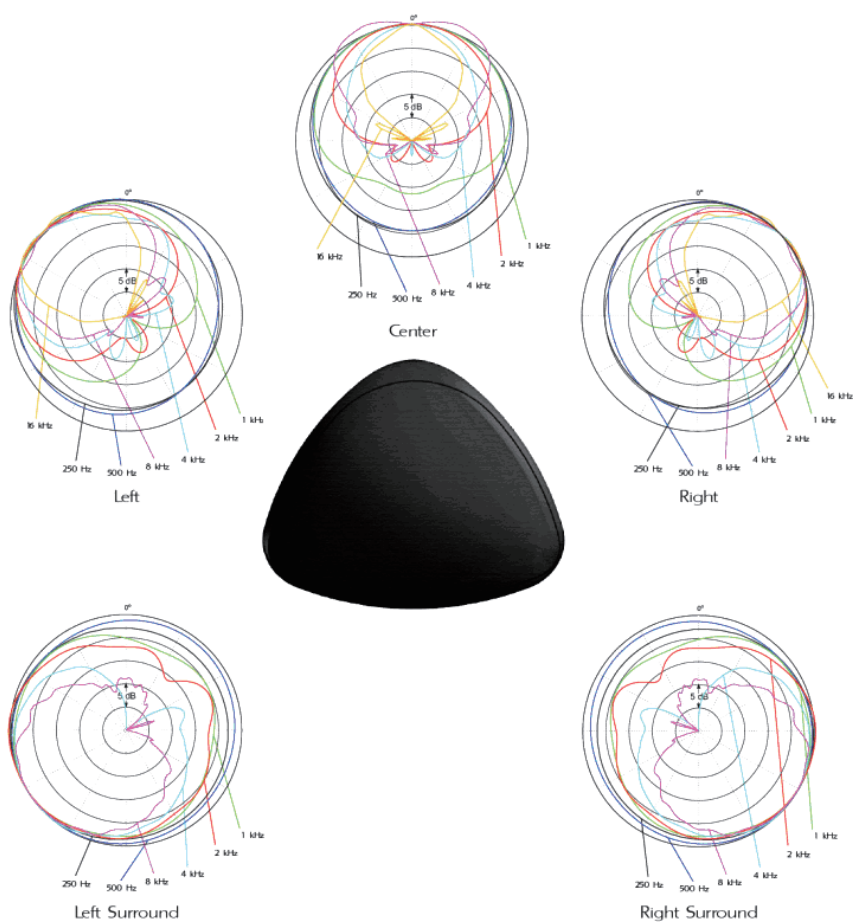


Q.1

5100 にはいくつのマイクロホンが装備されているのですか？

A

小型マイクロホンが 5 本装備されています。フロント 3 本 (L/C/R) には吹かれに強い無指向性 & 単一指向性のハイブリッドタイプ (特許 DipMic) を採用しており、適度な分離感のある、近接効果と歪みの少ない音質が得られます。リアの 2 本 (LS/RS) には無指向性のマイクロホンを採用し、拡がりのある自然な音を得られます。



Q.2

LFE (重低音) はどのようにして生成されるのですか？

A

フロントの L/R チャンネルの音声信号を合成後、120Hz のローパスフィルターを通して LFE の音声信号を生成します。またサラウンドフォーマットに合わせて 10dB ゲインを押さえています。

Q.3

野外へ持ち出して使う予定です。風防はありますか？

A

5100 には、アウトドアカバー (OC5100) が付属しています。また別売オプションとして、ウィンドジャマー (WJ5100) も用意しています。



OC5100



WJ5100

Q.4

ケーブルは付属していますか？

A

5100 には、5m の専用ケーブル (DA05105) が付属しています。

本体とはロック機構付きの LEMO 端子で接続し、音声信号を各チャンネルごとの XLR 端子で出力します。

●黄色：L (左) ●赤：R (右) ●オレンジ：C (中央) ●グレー：LFE(重低音) ●青：LS (後方左) ●緑：RS (後方右)



Q.5

5100 をレコーダー、またはミキサーに接続するだけで使用できますか？

A

いいえ、使用できません。5100 はコンデンサーマイクロホンのため、使用するチャンネルの XLR 端子に 48V ファンタム電源を供給してください。LFE チャンネルを使用する場合は、L チャンネルと R チャンネルに加えて LFE チャンネルにも同時に 48V ファンタム電源を供給する必要があります。

Q.6

カメラに装着している写真を見ました。接続するためのネジ穴のピッチは？

A

ピッチは AKG(3/8) です。5100 の上下にひとつずつあります。下側のネジ穴は変換アダプターを取りはずすことにより Shure(5/8) ピッチに変更できます。



Q.7

修理は自分でできますか？

A

いいえ。ご自分で修理は行えません。故障がより深刻な状態となる可能性もあります。修理につきましては、ご購入いただいた代理店、販売店、もしくは弊社までご相談ください。

■お問い合わせ先

ヒビノインターサウンド株式会社 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

2011 年 04 月